



# 1. 学科課程

## 学科専門教育科目

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年次以上 履修可	2年次以上 履修可	3年次以上 履修可	4年次以上 履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
学 科 基 礎 科 目	4001	経営情報学 I	2				鎌田直矢	集中講義
	4008	経営学入門 I	2				黄雅雯	
	4004	会計入門 (A)	2				松本康一郎	
	4006	(B)	2				大原昌明	
	4005	マーケティング I	2				西脇隆二	
	4031	経済学基礎 (A)	2				南ホチヨル	
	4032	(B)	2				多鹿智哉	
	5831	経済数学基礎	2				多鹿智哉	
	4241	証券と金融		2			三田村智	
	5842	ビジネス法務			2		萩原浩太 足立清人 長屋幸世 伊東尚美 林健太郎	
学 科 専 門 導 入 科 目	4011	経営情報学 II	2				鎌田直矢	
	4010	経営学入門 II	2				黄雅雯	
	4014	企業形態論	2				汪志平	
	4015	簿記原簿 I (A)	2				松本康一郎	
	4016	(B)	2				大原昌明	
	4018	マーケティング II	2				西脇隆二	
	5832	経済数学 (情法)	2				多鹿智哉	
学 科 実 践 能 力 科 目	4041	情報処理 (A)	②				鎌田直矢	
	4042	(B)	②				鎌田直矢	
	4043	(C)	②				佐藤友暁	
	4048	(D)	②				佐藤友暁	
	4025	問題解決スキル	2				西脇隆二	
	4045	ビジネスケース		2			黄雅雯	
	4028	海外実習			2		佐藤友暁	
	4049	ビジネスと社会			2		鈴木克典	
演 習 科 目	4261	職業指導		4			川淵正弘	
	4071	基礎演習 (A)	②				佐藤友暁	
	4072	(B)	②				大原昌明	
	4073	(C)	②				大原昌明	
	4074	(D)	②				韓文直 鎌田直矢 松本康一郎 西脇隆二 林秀彦 黄雅雯	
		専門演習 I			④			
		専門演習 II				4		
論文科目		卒業論文				4		

経済学部

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年以上 履修可	2年以上 履修可	3年以上 履修可	4年以上 履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
学 科 専 門 科 目 ( 基 礎 )	営 業	4171 経営組織論 I		2			今野喜文 今野喜文 黄野雅雯 黄野雅雯 汪志平 佐藤恵美	集中講義
		4172 経営組織論 II			2			
		4173 経営戦略論 I		2				
		4174 経営戦略論 II			2			
		4185 現代企業論			2			
		4186 産業心理学 (A)		2				
	情 報 シ ス テ ム	4141 情報科学		2			鎌田直矢 佐藤友晓 佐藤友晓 鈴木克典 林秀彦 林秀彦	
		4175 マルチメディア論 (A)		2				
		4176 マルチメディア論 (B)		2				
		4177 情報と社会			2			
		4146 プログラミング I (A)		2				
		4147 プログラミング I (B)		2				
	情 報 分 析	4151 プログラミング II (A)			2		鈴木克典 鈴木克典 佐藤友晓 佐藤友晓	
		4152 プログラミング II (B)			2			
		4161 意思決定論		2				
		4012 経営科学		2				
	マ ー ケ テ ィ ン グ	4178 情報ネットワーク論 (A)			2		西脇隆二 西脇隆二 韓文熙 西脇隆二 韓文熙	
		4189 情報ネットワーク論 (B)			2			
4222 流通サービス経営論 I			2					
4223 流通サービス経営論 II				2				
4224 消費者行動論				2				
4225 広告コミュニケーション論			2					
会 計	4125 ブランドマネジメント論		2			松本康一郎 松本康一郎 檜山純 松本康一郎 大原昌明 大原昌明		
	4201 簿記原簿記 II		2					
	4204 簿記原簿記 III			2				
	4179 財務会計 I		2					
	4180 財務会計 II			2				
	4211 原価計算 I		2					
金 融 ・ 証 券	4212 原価計算 II			2		秋森弘 南ホチヨル 羽田保子 三田村智 秋森弘		
	5821 証券概論			2				
	5727 企業金融論		2					
	4243 年金制度論			2				
	4242 証券市場論		2					
法 律	3055 金融論			4		竹田恒規 伊東尚美 篠田優		
	5653 行政法 I [行政法総論]			4				
	5681 商法 I [商法総則・商行為法]			4				
	5671 民法 I [民法総則・物権]			4				
	政 治 経 済	5723 マクロ経済学 (情法)		4				山本賢司 多鹿智哉 多鹿智哉 萱野智篤
		5833 ミクロ経済学 I (情法)		2				
5834 ミクロ経済学 II (情法)				2				
3703 フェアトレード				4				
学 科 専 門 科 目 ( 応 用 )	営 業	経営史			2			
		ベンチャー・マネジメント				2		
	情 報 シ ス テ ム	データベース論			2			
		情報システム管理論			2			
	情 報 分 析	シミュレーション論			2			
		ソフトウェア開発論 I			2			
ソフトウェア開発論 II				2	2			
情報システム論 I				2	2			
マ ー ケ テ ィ ン グ	情報システム論 II				2			
	情報セキュリティマネジメント アプリケーション論				2			
		国際マーケティング マーケティング・リサーチ プロダクト・デザイン			2	2		

	履修 コード	授 業 科 目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担 当 者	備 考
			1年以上 履修可	2年以上 履修可	3年以上 履修可	4年以上 履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
学 計	会	管 理 会 計 I			2			
		管 理 会 計 II				2		
科 専	融・証券	国 際 会 計 I			2			
		国 際 会 計 II				2		
門 科 目 ( 応 用 )	法	国 際 金 融 論			2			
		証 券 経 済 論			2			
		行 政 法 II (行政救済法)			4			
		商 法 II (会社法)			4			
		商 法 III (手形法・小切手法)				2		
		金 融 取 引 法				2		
		知 的 財 産 法				2		
		経 済 法				4		
		労 働 法 I			2			
		労 働 法 II			2			
用 )	政 治 経 済	地 方 自 治 法				2		
		租 税 法			2			
		規 制 と 競 争 の 経 済 学			2			
		北 海 道 経 済 論 (B)			2			
		国 際 経 済 学 I			2			
		国 際 経 済 学 II				2		
国 際 政 治 学 (A)			2					
現 代 政 治 学			2					



## 2. 卒業に必要な単位

### 1. 大学共通科目

37～47ページを参照のこと。

### 2. 外国語科目の単位認定

181・182ページを参照のこと。

### 3. 卒業論文

161～163ページを参照のこと。

#### (A) 大学共通科目<sup>1</sup>

大学共通科目は、人間科学、人文科学、自然・数理科学・社会科学、地域と世界、キリスト教、キャリア支援、外国語からなる。

- (1) 人間科学  
この分野から2単位以上を修得すること。
- (2) 人文科学  
この分野から2単位以上を修得すること。
- (3) 自然・数理科学  
この分野から2単位以上を修得すること。
- (4) 社会科学  
この分野から2単位以上を修得すること。
- (5) 地域と世界  
この分野から2単位以上を修得すること。
- (6) キリスト教  
この分野から4単位以上を修得すること。ただし、聖書の思想と文化Ⅰ及びⅡか、又はキリスト教の歴史Ⅰ及びⅡのいずれかをセットで修得すること。
- (7) キャリア支援  
キャリア教育科目から、学びとキャリア形成1科目2単位を修得すること。日本語科目から、日本語表現Ⅰ1科目2単位及び日本語表現Ⅱ1科目2単位を修得すること。情報科目から、情報入門1科目2単位、及び情報活用Ⅰ又は情報活用Ⅱのいずれか1科目2単位を合わせた、計2科目4単位を修得すること。なお、これらの科目は1年次に修得することを原則とする。なお、総合講義に関しては、修得すべき単位数に定めはないので、必要に応じて履修すること。
- (8) 外国語
  - 1 英語Ⅰ～Ⅳ、ドイツ語Ⅰ～Ⅳ、フランス語Ⅰ～Ⅳ、中国語Ⅰ～Ⅳ、韓国語Ⅰ～Ⅳのいずれか4科目8単位を修得すること。
  - 2 検定により認定される。詳細は「[外国語科目の単位認定<sup>2</sup>](#)」の頁を参照すること。
  - 3 自分が選択した言語8単位修得後、3年次以降に別の言語を履修することもできる。

#### (B) 学科専門教育科目

下記の要領で履修し合計74単位以上を修得しなければならない。

- (1) 『学科実践能力科目』から必修2単位を修得すること。
- (2) 『演習科目』から必修6単位を修得すること。
- (3) 『学科専門科目』の『応用』の中から、8単位以上を修得すること。
- (4) 上記で修得していない『学科実践能力科目』『演習科目』の科目の中から『学科基礎科目』『学科専門導入科目』『論文科目』『学科専門科目』の『基礎』『応用』の中から、58単位以上を修得すること。
- (5) 卒業論文の履修は、履修登録時において90単位以上を修得していることを要件とする（必ず4月に履修登録すること）。詳しくは、「[卒業論文<sup>3</sup>](#)」の頁を参照すること。
- (6) 海外実習は、参加申込みをもって履修登録に代える。海外実習は海外研修の参加とそれに伴う授業への出席により単位修得ができる。ただし、事前調査を行い履修希望者が少ない場合は開講しない。

#### (C) 積上指定科目

マクロ経済学：経済数学基礎の単位修得を条件とする。

証券経済論：証券概論の単位修得を条件とする。

## (D) その他

- (1) 『大学共通科目』及び『学科基礎科目』『学科専門導入科目』『学科実践能力科目』『演習科目』『論文科目』『学科専門科目』の『基礎』『応用』で修得すべき単位112単位以外に必要な12単位は、上記の修得すべき単位112単位として修得した授業科目以外の大学共通科目、学科専門教育科目、経済学部他学科専門教育科目、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目<sup>1</sup>から算入できる。
- (2) ただし、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目から算入できるのは8単位までである。なお、卒業単位計算上、修得した科目の単位数を分割して算入することができる。
- (3) 他学科専門教育科目は53・60ページに掲載されている科目のみ、履修登録することができる。
- (4) 副専攻科目<sup>2</sup>については、副専攻課程の履修を許可された場合には、修得した科目は全て、卒業単位の総単位に算入できる科目となる。
- (5) 4年次には、4単位以上を履修すること。
- (6) この(A)(B)(D)のことについて、「(E)卒業単位表」に分かりやすく表で示してあるので参照のこと。

### 1. 経済学部他学科専門教育科目、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目

48～64ページを参照のこと。

### 2. 副専攻科目

199～206ページを参照のこと。



(E) 卒業単位表 (卒業に必要な最低単位数)

		単 位 数				
		必 修	選 択			
大 学 共 通 科 目	人 間 科 学		2単位	} 6単位	}	
	人 文 科 学		2単位			
	自 然 ・ 数 理 科 学		2単位			
	社 会 科 学		2単位			
	地 域 と 世 界		2単位			
	キ リ ス ト 教 学		4単位			
	キャリア支援	総 合 講 義				
		キ ャ リ ア 教 育	2単位			
		日 本 語 科 目	4単位			
		情 報 科 目	2単位			2単位
外 国 語		8単位				
計		8単位	24単位	6単位	(注)	
学 科 専 門 教 育 科 目	学 科 基 礎 科 目			} 58単位	}	
	学 科 専 門 導 入 科 目					
	学 科 実 践 能 力 科 目	2単位				
	演 習 科 目	6単位				
	論 文 科 目					
	学科専門科目	基 礎				
		応 用				8単位
計		8単位	8単位	58単位		
経済学部他学科専門教育科目						
他学部他学科専門教育科目						
国際交流関係科目						
副 専 攻 科 目						
計		16単位	32単位	64単位	12単位	
合 計		124単位			124単位	

大学共通計

38単位

(注)  
12単位

専門教育計

74単位

(注) この12単位に、「他学部他学科専門教育科目」「国際交流関係科目」から算入できるのは8単位までである。



## 3. スクリーニング

(3年次以上の専門教育科目及び教職に関する科目の履修に必要な基礎条件)  
2年次終了までに、40単位以上修得していないときは、3年次以上に配当された専門教育科目及び教職に関する科目の履修はできない。